TCK12108021101.pdf (0 - 8 m) 1/1 ページ ボーリング柱状図

発調孔	一リ注彙ロー掘	機者標	関名高	No.2([‡] 栃木県原 127.28 7.02 m	高山土木	事務(整備	調査位置 主任技師 大 270 西 90 東	地盤勾配	盤 鉛 水平 0 用					調査期間 2010-01-23 ~ 2010-01-25 現場代理人 鑑定者 試錐機 エンジン							ハンで落下月ポン	マー		-NO. 比 結	14			7.0000 "		
標	標	層	深	柱	色	相	相	記		地層	孔内					標	準	貫	λ	、試験				原	原位置試験		試	料採	取	室	掘	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			状図	質 区 分	調	対密度	対稠度	事		僧岩体区分	N水位 (E) / 測定月日	深度	り 10	10	さきの 数 20 1 30	撃回数 / 貫入量			N	•				度	試り	検 名 が結果	深度	試料番号	採取方法	内試験	進月日
(m)	(m)	(m)	(m)		表土(有機質シルト)	黒褐		極軟	含水量, 粘性中位 植物根・有機物を混入			Н	(m)				(cm)	0	1	0 2	20 3	30	40	50	(m)			(m)				-
-1 -1 -1 2	126.68			====	(MO) 砂混じり シルト (M-S)	暗褐			含水量中位で粘性やや大 細砂の薄層をブロックが 所々有機物を混入してに	代に混じる		01/23	1.15	33			133	1	•													1
					強風化凝 灰角礫岩 (Tb)	暗緑 ~灰 褐	中		強風化により粘土,砂状 る 2.5m付近より粘土混じ!			01/23 2.20	2.15	3	5	5	13 30	13		•												111111
-5 6	120.27		7.01		凝灰角礫 岩(Tb)	暗青灰~赤褐			量す 風化 - やや風化している 離和目が多く、割れ目は 化変質が認めれる コアは環状・短柱状コフ 最大コア長L=200mm程 2.88 - 5.2n間は暗青灰色 化している。CL級に分結 5.2 - 7.0n間は赤褐色を 風化している。CM級に	:沿って風 ?主体 度 を呈し,』 呈し,や1			3.00 3.02 4.00 4.01 5.00 5.02 7.00	50 2 50 2			50 2 50 1 50 2 50 2	>50 = 50 = 5					,									01/23